

建築設計製図

2 単位 (選択)

Design and Drawing for Architecture

非常勤講師

【授業目的】本講義では、建築製図 1, 2 で学んだ製図法と建築空間計画で学んだ計画論の応用として、住宅と美術館の設計を行い、図面で表現する技術を学ぶ。

【授業概要】本講義では 2 つの課題が課せられる。第 1 課題 (住宅)、第 2 課題 (美術館) とも、最初に課題説明と先進事例の紹介を行い、残りの時間で設計製図を行う。各課題の提出日に発表会と講評を行う。

【キーワード】建築製図, 建築設計, 図面, 住宅, 美術館

【先行科目】『[建築製図 1](#)』(1.0), 『[建築製図 2](#)』(1.0), 『[建築空間計画](#)』(1.0)

【関連科目】『[建築製図 1](#)』(0.5), 『[建築製図 2](#)』(0.5), 『[建築空間計画](#)』(0.5), 『[建築物のしくみ](#)』(0.5)

【履修要件】建築製図 1, 2 を履修していること。

【到達目標】住宅と美術館を設計し、図面で表現することができる。

【授業計画】

1. 第 1 課題説明 (住宅), 先進事例紹介
2. エスキス
3. エスキス
4. エスキス
5. 配置図, 平面図の作成
6. 立面図の作成
7. 断面図の作成
8. 第 1 課題提出, 発表会, 講評
9. 第 2 課題説明 (美術館), 先進事例紹介
10. エスキス
11. エスキス
12. エスキス
13. 配置図, 平面図の作成
14. 立面図の作成
15. 断面図の作成
16. 第 2 課題提出, 発表会, 講評

【成績評価基準】出欠状況と最終成果物 (提出図面) で評価し、60 点以上を合格とする。

【教科書】なし

【参考書】

- ◇ 建築設計資料集成:日本建築学会編, 丸善, 2001 年
- ◇ 建築設計資料:建築思潮研究所編, 建築資料研究社
- ◇ 数多く出版されている有名建築家の作品集, 建築関連雑誌 (新建築, GA 等) を通じて情報収集するだけでなく, 現地で多くの建築物を見学することを推奨する。

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=216510>

【連絡先】

⇒ 河村 (088-656-9706, kawamura@tech.tokushima-u.ac.jp) MAIL

【備考】授業を受ける際には、2 時間の授業時間毎に 1 時間の予習・復習をしたうえで授業を受けることが、授業の理解と単位取得のために必要である。